

畳の魅力を発信して、畳文化を未来へ届けます

～循環資源を活用したエコたたみ製造～

No.96

おらほ
の
まちの人



平成25年度秋田県環境大賞表彰式にて和賀正治さん・百合さんご夫妻

和賀製畳店

代表 和賀 正治

常に一步前を目指した畳作り

昭和30年に自宅で畳店を創業、昭和43年には高度経済成長期に畳の需要をみすえ、畳床製造工場を新設し、昭和62年には畳床にJISマークが付く品質保証重視のため、秋田県初となる日本工業規格表示工場を取得しました。

その後の平成10年には更なる品質保証と、顧客満足のため、これも県内1社となるISO9001認証登録を取得するなど、県内はもとより全日本JIS畳床工業協同組合設立に参加するなど常に畳業界をリードする存在であり続け、品質へのこだわりは現在も続いています。

エコたたみへの取り組み

循環型社会に向けた取り組みも早く、

従来廃棄するしかなかった畳のリサイクルについて研究。平成3年には使用済み古畳を熱風で乾燥処理し、畳床から状態の良い稲わらを選別。この稲わらを50%再利用した新しい畳床の商品開発を完成させ、「ワガのわら床たたみ」として日本環境協会よりエコマーク認定を取得、平成16年には秋田県リサイクル認定製品の認定を受け、これを契機に県内公共施設や観光施設などに畳を納入し畳の廃棄量の削減に貢献しました。

また、全国にもエコマーク認定の事業所があったものの、使用済みの畳を再生材料として畳に再利用する手法や、配合率などの品質基準があいまいであったことから、市場にリサイクル畳の普及を図るために環境対応たたみの品質規格の統一を呼びかけ平成14年に「全国エコたたみ協会」を設立させ(当初42社)、エコたたみによるリサイクル活動を全国に広げました。

「低炭素杯2013」最優秀コミュニケーション賞・平成25年度秋田県環境大賞、受賞

エコたたみの製造を通じた循環型社会への貢献と畳業界全体に対するリサイクル普及活動が認められ、本年2月に開催された低炭素杯2013にエントリー。全国1371団体の中からグランプリ・金賞に続く部門賞のひとつである最優秀コミュニケーション賞を獲得、また本年9月には平成25年度秋田県環境大賞(循環型社会形成部門)を受賞し、家族を中心とした畳製造店から生まれたアイデアの積み重ねが大きな賞を獲得した1年となりました。

畳文化を未来へ

畳業界では、平成10年ごろまでの住宅建築ラッシュを境に、生活様式の洋風化とハウスメーカーのコスト競争により、和室の設営が極端に減少したことをきっかけに、技術を伝承する畳工の高齢化が進み、後継者不足により閉店が増えている寂しい現状です。

畳離れが進む中、畳の生活を知らない子供たちが急増しています。畳は古くは古事記に記述され、貴族が用いた調度品から、室町武士の時代に現代の畳敷きが誕生し、茶道と共に発展してきたと言われ、その空間は、今でも時には客間として時には家族の団欒癒しの場として、最良のものと感じています。将来の暮らしから畳文化が失われないよう、畳の魅力を発信して時代に合った畳作りを提供し続けていきたいと畳に対する熱い思いが伝わってきました。



畳製造技術は息子の和賀正由さんに着実に受け継がれています

和賀製畳店

事務所

〒012-1131

秋田県雄勝郡羽後町西馬音内字上川原2

杉宮工場

〒012-1126

秋田県雄勝郡羽後町西杉宮4

電話番号

0183-62-5150

URL

<http://www3.ocn.ne.jp/~waga-ttm/>



会員福祉共済

商工会員向けキャンペーン実施中!

期間中(H25.6.1~H26.1.31)に会員福祉共済に加入された方に、もれなく

「図書カードを贈呈」します!

あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の

商工会の福祉共済

全国商工会員福祉共済

「けが」の補償
「病氣」の補償
「トータルがん」補償
シンプル「がん」補償がスタートしました!

商工会員 10万人以上の方に
ご利用いただいています

お申込みはご加入の商工会まで

*「病氣」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみお申込みいただけます。



※この紙は再生紙を使用しています。